

算数科年間指導計画

第1学年

学習目標

- (1)具体物を用いた活動などを通して、数についての感覚を豊かにする。数の意味や表し方について理解できるようにするとともに、加法及び減法の意味について理解し、それらの計算の仕方を考え、用いることができるようにする。
- (2)具体物を用いた活動などを通して、量とその測定についての基礎となる経験を重ね、量の大きさについての感覚を豊かにする。
- (3)具体物を用いた活動などを通して、図形についての理解の基礎となる経験を重ね、図形についての感覚を豊かにする。

授業の工夫

児童にとって算数の学習を「楽しいもの」、「役に立つもの」という充実感や満足感を味わえるよう作業的・体験的な活動を積極的に取り入れていきます。計算や測定などの基礎的な技能については、繰り返し練習することによって確実に身につけさせていきたいと思ひます。

年間授業計画

月	単元名	時数		
4	・もりにいこう ・10までのかず	12	(評価の観点) 【算数への関心・意欲・態度】 数量や図形に親しみをもち、それらについて様々な経験をもととする。 【数学的な考え方】 算数的活動を通して、数理的な処理に親しむ。 【数量や図形についての表現・処理】 整数の計算が確実にでき、それを用いるとともに、ものの大きさを比較したり、身近な立体を観察したり構成したりする。 【数量や図形についての知識・理解】 数量や図形についての感覚を豊かにするとともに、整数の意味と表し方および整数の計算の意味を理解し、量や図形についての基礎となる経験を重ねている。	
5	・いくつといくつ ・なんばんめ ・たしざん(1)	18		
6	・ひきざん(1)	13		
7	・おさらい	1		
9	・かたち ・10よりおおきいかず	13		
10	・かずをさがそう ・たしざん(2)	15		
11	・ひきざん(2)	13		
12	・たすのかな ひくのかな ・おさらい	4		
1	・ながさくらべ	5		(評価の方法) 単元ごとのテスト・小テストなどを中心に、宿題や学習態度や発表など、普段の学習の様子を加味して評価をします。
2	・おおきなかず ・1ねんのまとめ	16		
3	・ぴったり10にしよう ・ぴったり0にしよう	4		
年間授業時数		114		

